

平成22年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業
『安心して働くためのあり方調査事業』

第1章 本人たちの声を聞く ～アンケートから見えてきたもの～

全国本人活動連絡協議会
小泉 渉

今回、特定非営利法人「全国就業支援ネットワーク」の依頼を受けまして、アンケート調査、ならびに座談会を開催しました事を報告します。

第1章 本人たちの声を聞く ～アンケートから見えてきたもの～

アンケートの東京都の本人活動グループさくら会が作成した冊子をベースにして徳島県の佐野氏、福島県の本田氏、大阪府の嶋田氏、そして、私の4名で1月16日事業確認とアンケート調査について確認しました。



アンケート調査から見えてきたもの ～まとめ～

アンケート調査からみえてきたものを報告します。残念な事に47都道府県のデータではありませんが目標値の100人を超えて135名[※] 近くのアンケートが集まり目標値をクリアする事ができました。

調査都道府県

福島 新潟 東京 神奈川 千葉 埼玉 大阪 三重 兵庫 島根

鳥取 岡山 広島 徳島 愛媛 大分

性別 男性75名、女性57名、不明2名がアンケートに協力してくれて

多い都道府県では17名の方が回答してくれました。

アンケートの内容

仕事の事から業務にかんするもの、仕事に対する悩みや給料について。

失業、暮らしについて。

余暇の過ごし方、夢や希望、住まい

などの20近くのアンケート内容としました。

アンケート期間は短かったものの135名の声を集められた事には驚きました。

働きながらの中でも楽しみや同時に心配な事も多くの数字が出ています。この事業が続けられるものであれば、このあたりを丁寧に調査する必要もあるかと思いました。

1つの事業所や企業に長年勤務できない部分の数字もあり、個人の理由なのか、企業や事業所の理由なのかも調査する必要があります。せっかく自分の希望した仕事なのに、うまくいかなかったりしているケースなどもあり、現場実習や職場体験の必要性や、本人との対話を大事にしてほしいケースもアンケートでわかってきています。

実際、養護学校(現・特別支援学校)などでも働く事を教えられてきても現実となると実習や体験とは大きく変わるケースもあり悩みを抱える場面があり、『誰に?どこに?』という実例が多くあります。

そうした事例を今後も調査して、国(内閣府)にも意見していかななくてはなりません。そのためにも本人活動の推進やひとり、ひとりのニーズにあった意見や施策提案と気軽に意見交換できる場所作りを希望提案したいと思います。



今後も調査を続けていくために本人ばかりではなく、事業所、企業の人、ハローワーク、そして養護学校(現・特別支援学校)の教諭(できれば進路指導)あたりの教諭などとアンケートを作成し本人の希望、納得、安心できる社会を作りたいと思いました。

注) 最終的には139名の声聞きことができました。

第2章 本人たちの声を聞く ～座談会から聞いたもの～

2月11日、12日は、私たち本人たちの本音を話す場として懇親会と座談会を実施しました。アンケート調査だけでは、私たちの想いや意見はわからない事もありました。

1月16日に計画し実施まで期間はあまりなかったのですが私を含め5名の本人との座談会を開催する事ができました。



座談会参加者

| | |
|-------------|-------------------|
| 全国本人活動連絡協議会 | 竹村広造、深見佳奈 |
| 徳島ともの会 | 岩花有香、藤川史子 |
| 記録 | 佐野和明、本田隆光 |
| 事務局 | 嶋田 彰 |
| コーディネーター | 小泉 渉(全国本人活動連絡協議会) |

座談会では和やかに話ができるように、合間に何度か休憩をいれながら実施しました。座談会でおもに聞いたものは、学生時代の事から現代の自分について語る場にしました。

はじめは私が一方的に質問していきただけでしたが、途中から参加者同士で意見交換もしてくれました。聞き取りでわかったのは地方によって就職はもちろんですが、中学卒業後の進路が違う事。職場での対応や本人のニーズにあわないものがある事です。

そこで感じた事は身体障がい者や盲目や聴覚に障がいがある人は、ある程度職場や社会に理解されつつ支援も充実されている場面もありますが、軽度知的障がい者は、理解されがたいところがある事です。私たちの中には、かたくなに障がいがある事を拒む人達も多くいます。ですが、支援は必要だと常に感じています。そして職種がある程度決められている事も現状です。

軽度知的障がい者でもパソコン入力や事務作業はできます。ですが世間はそのように見てくれません。私事ですがパソコン入力ができるようになってからはまだ4年位です。ですが職場や世間はその事は知りません。公表する事でもないし、自分で伝える事は苦手分野です。伝えたとこ

ろですぐ配置転換になるわけでもないし、能力や希望にあった事を伝えるためにはどうするかを考える必要はあると思いました。



最後になりましたが、今回の東北大地震の影響で多くの方が被災、行方不明となってしまいました。その中には障がい者も多くいると思います。阪神淡路、中越・中越沖地震などでも多くの犠牲者がでました。

今一度私たちに出来る事とはなにか？健常者、障がいがあるなど関係なく、みんなが心を一つにして被災地に出来る事をする事が求められるのではないのでしょうか。がれきの除去や避難所で暮らす人たちのケアなど私たちに出来る事はたくさんあります。そのためにはどうすればよいのかなど、私たちにも意見できる事、仕事に結びつけられる事を望みます。被災地での企業や事業所が倒壊してしまい、解雇となるのは、まずは、私たちからである事が確実です。

多くの知的障がい者が解雇になる事はとてもつらく、悲しい事です。そうならないためにも支援と私たちにできるお手伝いを強く希望します。

『安心して働くための支援のあり方事業』

～新潟での座談会～

実施日 平成23年2月20日

会場 新潟市亀田ふれあいプラザ

時間 10時から12時30分



難しい質問は支援者からフォローしてもらいながら意見を伝えてくれました。



はじめは緊張もありましたが資料を確認しながら自分の想いをしっかり伝えてくれました。



自分の地図作りはなかなか難しかったようです。自分の好きな事や得意な事は上部、苦手や嫌いな事は下部、その中間に当てはまる事は真ん中に書いてもらいました。



最後は交流もかねて食事会をしました。ご協力ありがとうございました。

聞き取りした内容

- ・ 学生時代から現代について
- ・ 余暇の過ごし方
- ・ 職場での事
- ・ ほか
- ・ 現在の仕事は誰が決めたか？

学生時代から現代について

- ・ 中学時代の先生から訓練施設へ行き、職を探してみてもどうかと言われた。
- ・ 現場実習からそのまま継続で今の会社に勤めている。
- ・ ホームヘルパー2級の資格を持っているが、現在は本屋さんに勤めている。
- ・ 以前は老人ホームで働いていました。
- ・ 自分が通っていた養護学校は寮生活があって、はじめ嫌だったが、楽しくなってきたから寮生活にした。そのおかげで今の自分がある。

余暇の過ごし方

- ・ 彼氏とデート。親公認の彼氏がいる。
- ・ サッカー観戦に行く。アルビレックス新潟の熱狂ファン。
- ・ 親とボウリング場に行きボウリングのネット対戦などしている。
- ・ 日曜大工やちょっとした修理依頼なんかも引き受けている。
- ・ 猫と遊んだり、家族と買い物に行く。

職場での事

- ・ 夏は暑くて大変。塗料の臭いがきついで作業効率があがらない。
- ・ 平日に休みが多いので、なかなか友達と会えないのがつらい。
- ・ 不景気のせいか受注が落ちている。先代の社長にはかわいがってもらった。亡くなったのが残念。
- ・ 楽しく作業しています。得意な事は電気メーターの分解。

現在の仕事は誰が決めたか？

- ・ いろんなところに実習に行った。クリーニング屋、畳屋に行ったが最終的には箱折り工場に決まった。
- ・ 養護学校の実習を通じて入社した。
- ・ 親が決めてくれた。「私にも出来そうだな」と思い、遠いけれど頑張っている。バスの本数が少ないのが難。
- ・ 解雇になってから、とりあえず現在はアルバイトで本屋さんに勤めている。
- ・ 正社員になるかまた介護の仕事をしたい。

ほか

- ・ 学生時代からの友達となかなか会う事ができないのが残念。
- ・ 大工さんになりたかった。
- ・ またこのような座談会をしてほしい。
- ・ 人前で自分の事を話すのは難しかったが楽しく参加できた。

少人数での集まりだったせいか意見が活発にでました。はじめは緊張していた人も少しずつみんなが話すうちに、最後には自分の想いや気持ちを伝えてくれました。

自分の地図作りにはなかなか苦労したようです。会場の都合でもう少し聞き取りしたい内容もありましたが少人数、短時間で話し合う方が飽きないし、意見もまとめやすくよかったと思いました。

まとめ 小泉 渉

参加協力

新潟市 本人主張の会あすなろ

白根手をつなぐ育成会・本人の会 大樹の会

支援者 3名

あんしん

はたら

安心して働くための

しえん

かた

ちょうさ

じぎょう

支援のあり方調査事業

について

とくしま

かい

徳島ともの会



とくしま かい
徳島ともの会は、

ほんにん かい
しょうがいのある本人の会です。

じぶん かんが ぎょうじ
自分たちで考えて行事をしたり、

なかま どうし たす あ もくてき
仲間同士で助け合うことを目的として

かい
いる会です。

ちょうさ
この調査のことを

とくしま かい やくいん めい
徳島ともの会の役員8名で
はなしあいました!!



にちじ ばしよ

かい
3回はなしを
しました

●日時と場所

: 2010年12月22日(水) 19:00~21:00

あいいくかい ちいきこうりゅう

愛育会地域交流センター

: 2011年1月30日(日) 9:30~16:00

とくしまけんしょうがいしやこうりゅう

徳島県障害者交流プラザ

: 2011年2月8日(火) 19:00~21:00

あいいくかい ちいきこうりゅう

愛育会地域交流センター

ひと とくしま

かい やくいん めい

こんかい やくいん
今回は役員
だけで
はなしました

●はなしあいをした人: 徳島ともの会・役員8名

かいちょう ふくかいちょう かいけい めい しょき めい れんらくかかり めい

(会長、副会長、会計2名、書記2名、連絡係2名)



あんしん

はたら

1. 「安心して働くこと」

や

あんしん

はたら

しえん

「安心して働くための支援」

について

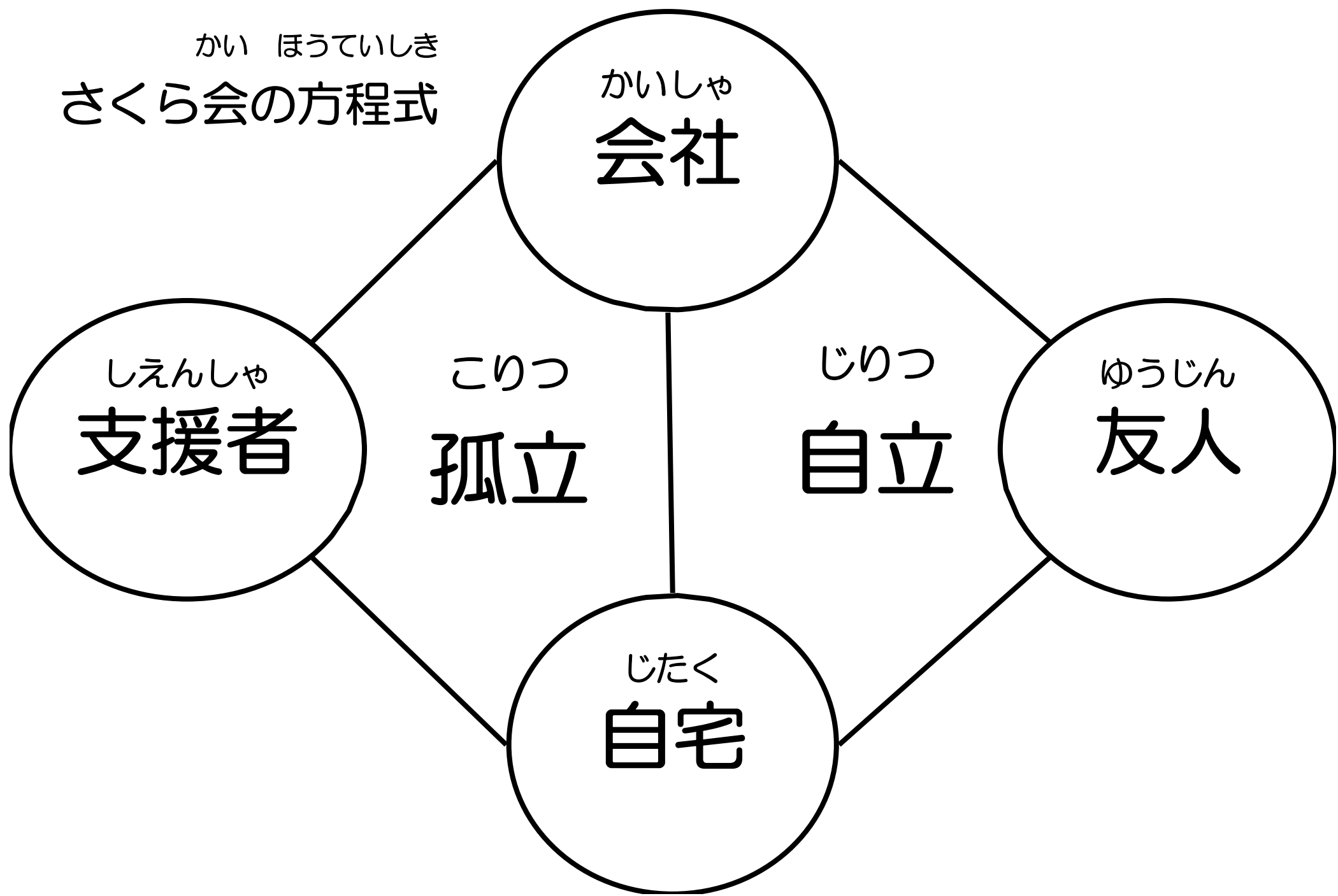
しごと しんぱい
「仕事の心配」

しごと
「仕事がピンチになる」のは？

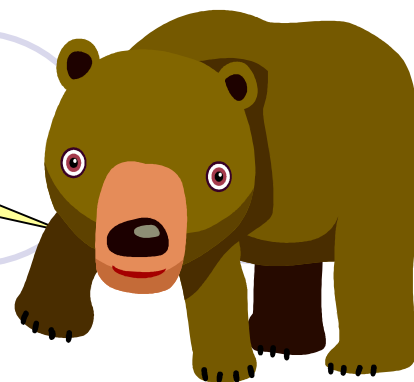


- にんげんかんけい
○人間関係
- しごと
○仕事がむずかしい(仕事が覚えられない。一定の量以上できない。
おなじマチガイをする。レベルアップがむずかしい。)
- しごと おほ
○仕事をきちんとせんとあかん。
いってい りょう いじょう
- しごと おお こえ だ けいたいでんわ ひ だ
○仕事のマナー(大きな声を出さない。セクハラしない。携帯電話は引き出し
お たにん めいわく
に置いておく。他人に迷惑をかけない。わらいごとはしない。)
- ふちょう ひと かま ほ びょう
○不調で人に構って欲しくなる。 ○クーラー病
げんちょう じぶん かじ ふたん
- どうせいせいかつ ふたん
○幻聴で自分おいつめる。 ○家事の負担
ふたん
- 同棲生活の負担 ○ヤキモチの負担(そくばく)

かい ほうていしき
さくら会の方程式



なに あんしん
何が安心かなあ・・・？



かい ほうていしき

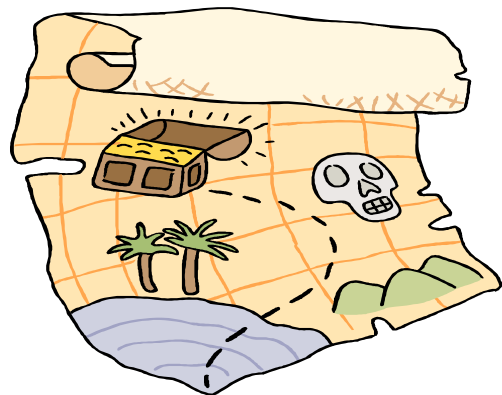
○「さくら会の方程式」は、

そのとおり！

にげん かんけい しえん ちず

→「人間関係や支援の地図」

をかんがえた。



51才女性
(知的)
酔っ払い
力が強い

料理教室
おしえてあげる

ソフトボール
すき

グループホーム
出てみたい

Iさん
おしえてくれる

世話人さん
自分ができること
をしてくれる

サビ管・Aさん
お金かんりしてくれる

Oさん
おこつたらおそろしいけど
ハイ言うたらおこりやせん

Fさん
わからんところ
教えてくれる

だんな
やさしい人

FEさん
やさしい

しゃちょう
えらい人

Uさん
しつこいでー!

「徳島ともの会」
なかま

M社
休まれたらこまる

わーくわく
たまに来るわ
びっくりするわ

Sくん
けつたりつねったり
するから場所かわつた



40才男性
(知的)
やさしい

料理教室

みんなで
ワイワイ

グループホーム

2階にあります

サビ管・Aさん

いろんなことを
助けてくれます

わーくわく

ソフトボール

おもしろい

Sさん

大会のれんらく
してくれる

「徳島との会」

なかま

Hさん

いろんなこと
れんらくしてくれる

Kさん

どうせい
一番大切な人

Fさん

やさしい

Fさん

やさしい

Hちゃん

おったら楽しい

Yさん

仕事のこと
教えてくれる

Hさん

会長の代行

しゃちょう

えらい人

Tさん

ビデオテープ
かしてくれる

Hさん

おこったらこわいけど
わからんこと教えてくれる

Hさん

連絡してくれる

K病院

そうじの仕事 しんどい
時も楽しい時もある

世話人さん

いっちょも
笑わない

39才男性
(知的)
先走り
マイペース

料理教室
みんなで
ワイワイ

グループホーム
アドバイスくれる所
料理教えてくれる

Uさん
わりこみされるの
苦手

サビ管Sさん
いろんな支援
してくれる人

Oさん
手助けやアドバイス
ハン作ってくれる人

会社のボウリング
サークル
1ヶ月1回

Sさん
大会のれんらく
してくれる

阿波踊り
体はつかれるけ
どやってて楽しい

Kさん
会社で教えて
くれる人

Nさん
会社で相談してくれる人

Mさん
会社で色々
教えてくれる人

「徳島ともの会」
勉強になる遊ぶ

H会長
アドバイスくれる
困ったら助けてくれる

Yさん
じょうだん言う人

T社
たのしいところ

Kさん
会社で教えてくれる人

Iさん
いろいろ
心配してくれる

K
会社で一番
仲がいい

会社のおばちゃんたち
メシの時
口でやかましい

Mさん
休みとってくれたり
仕事見にきてくれる

Fさん
ホームで一番
仲がいい

Mさん
会社で色々
教えてくれる

わーくわく
アドバイスしてくれる

Nさん
会社の人
はなしをする人

Iさん
ホームで
遊んでくれる

おじさん
保護者がわり

Yおばちゃん
仕事中に色々
言ってくる

Sさん
仕事中ベラベラ
しゃべってる

J.Kさん
やさしくて
かわいらしい

Mさん
職場がおなじ。
話しやすい仲間

N.Kさん
やさしい。困ったら
相談にのってくれる

Yさん
体操の時に会う。
やさしい

W社
仕事は大変

Oさん
足りない物を出してくれる

「徳島ともの会」
仲間がいっぱいおる



Tくん
やさしい彼氏

わーくわく
体調悪い時は
連絡してくれる

グループホーム
生活はいいです

体操講座
体を動かす運動

実家

30才女性
(知的)
こわいやさしい

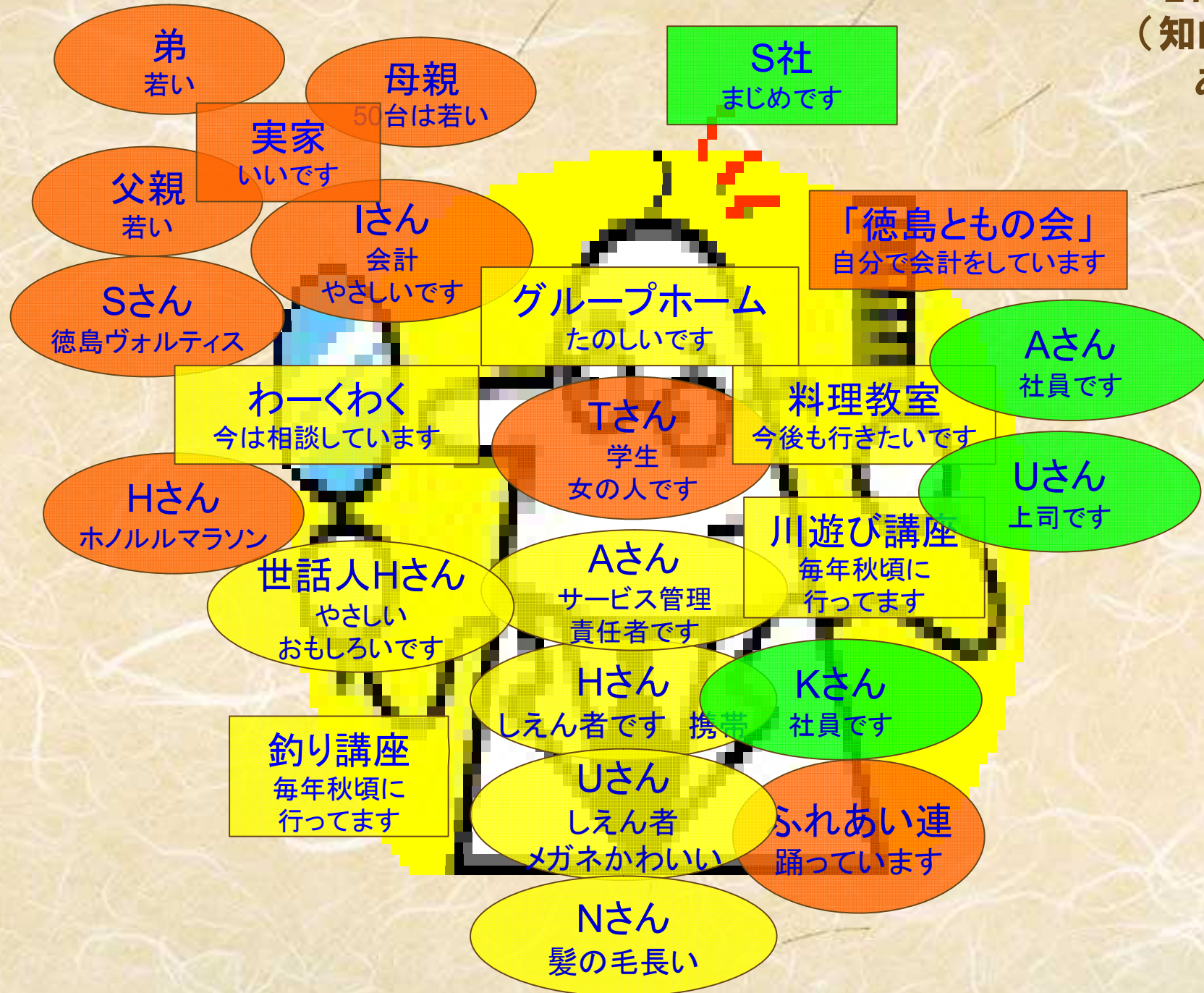
世話人Oさん
日用品買ってくれる
病院行ってくれる

料理教室
料理を覚えて
自立できる

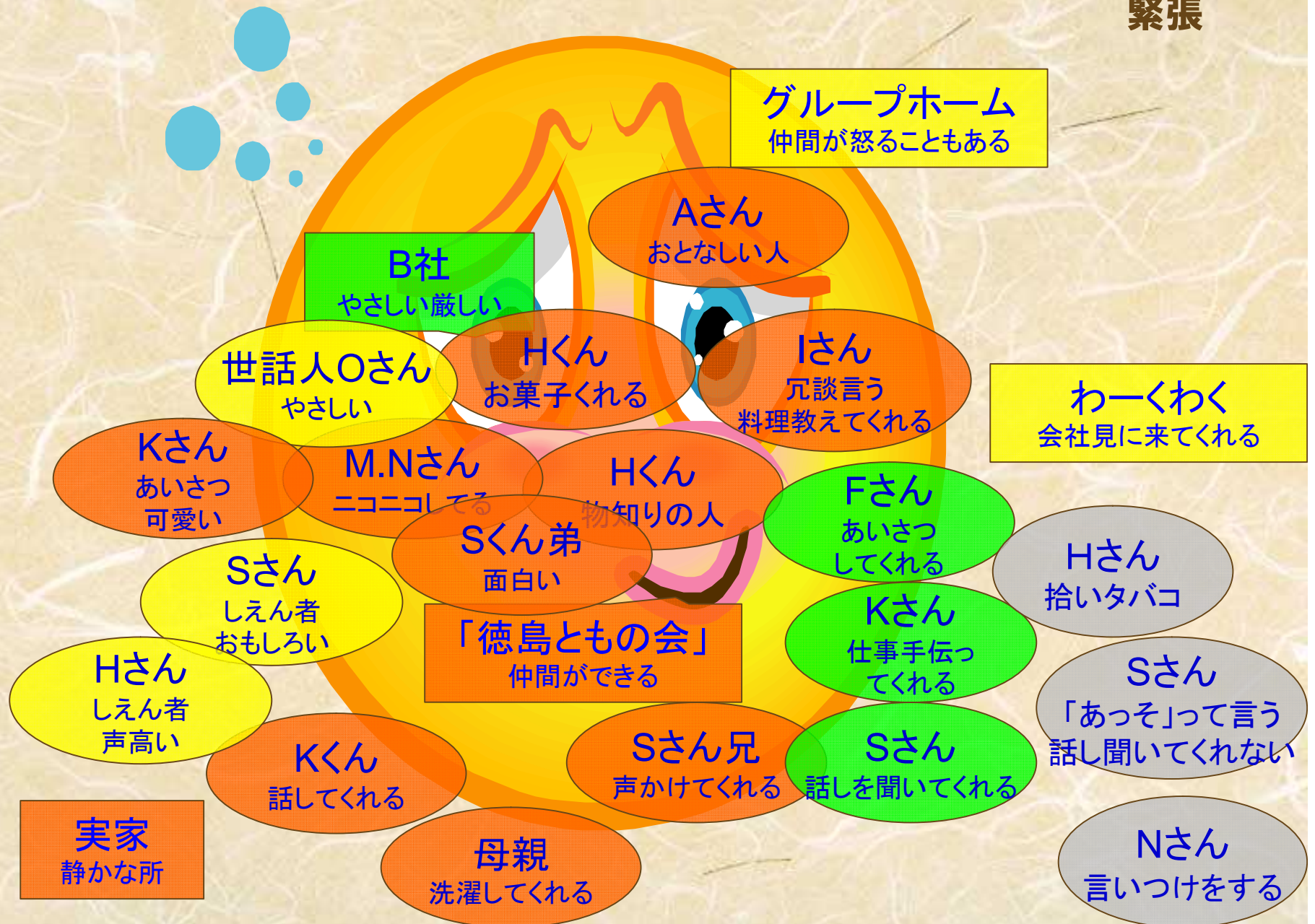
Oさん
分からない時に
教えてくれる

Sさん
分からない時に
教えてくれる

27才男性
(知的・自閉)
あたま



27才男性
(知的)
緊張



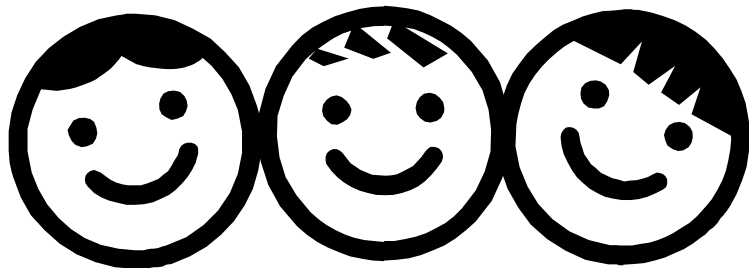
ちず つく わ
地図を作ったのは、
ひつよう にんげん かんけい
しや

→必要な人間関係は、しえん者や
きかん

しえん機関だけじゃない。

しや きかん ちゆうしん
(しえん者やしえん機関が中心じゃない)

なかま まち ひと ちから
仲間や街の人が力になる！



だから、、、

しゃ きかん

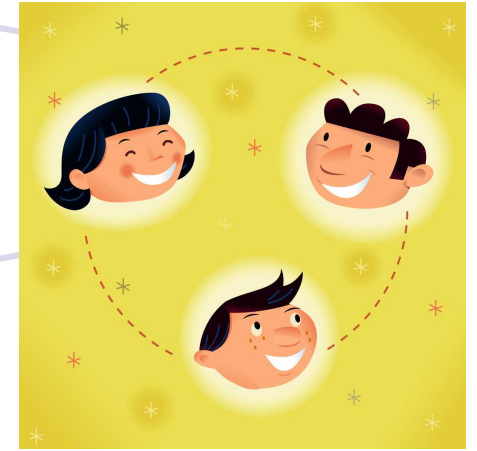
〇しえん者(機関)だけじゃなくって、

なかま まち ひと

仲間や街の人がたくさん

しえん

ふえていくような支援を！



しごと
なんで仕事するの？



- ・お金をためて、2人で自炊したい。
かね ふたり じすい
- ・ほかにお金をもらう生活手段がないから。
かね せいかつ しゅだん
- ・働けるのに働かないのはイヤじゃん。
はたら はたら
- ・お金をためると好きな物買える。
かね す もの か
- 服とかクツを買ってストレス解消したい。
ふく か かいしょう
- 生活のため。 車と携帯電話、買いたい。
せいかつ くるま けいたいでんわ か
- 生活のため。 生活のため。 車と携帯電話、買いたい。
かね じりつ ひとり ぐ
- ・お金をためて自立の一人暮らししたいです。
じりつ けっこん こ
- ・自立して結婚。子どもほしい。2~3人ぐらい。

しごと ゆめ じつげん
「仕事」と「夢の実現」

かんけい
は関係してる

せいかつ
生活よくなる
たのしいがふえる
つき ゆめ
次の夢できる

『仕事』と『夢の実現』
は、つながってる。

かたほう しょうげ
片方が上下すれば
かたほう えいきょう
もう片方に影響する

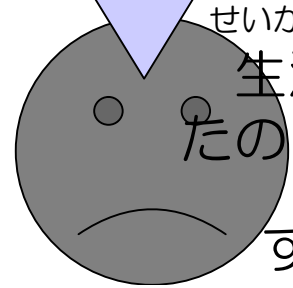
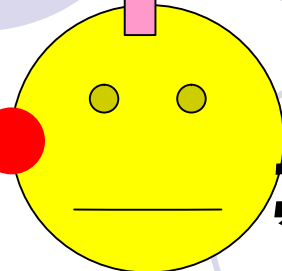
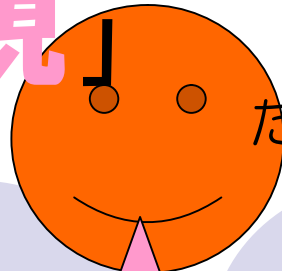
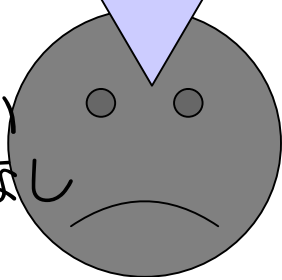
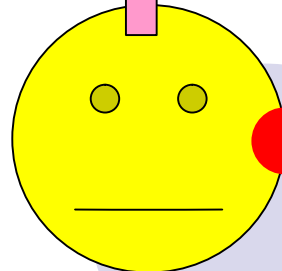
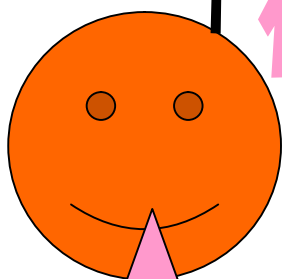
ゆめ じつげん
夢の実現

せいかつ
生活かわらない
たのしいがふえない
おな ゆめ
ずっと同じ夢

たのしい
やりがい

しごと
仕事

しんどい
やりがいなし



もくひょう

ゆめ

かな

だいじ

だから「目標」と「夢を叶える」は大事！

じぶん

ゆめ

も

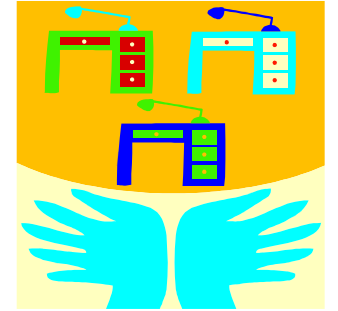
○みんなが自分の夢を持てる

しえん

ような支援を！

ゆめ

じつげん



○みんなが夢の実現のために

しえん

がんばれる支援を！



あんしん

はたら つづ

しえん

安心して働き続けるための支援



けいぞく

かね

かんり

しえん

○継続したお金の管理の支援

しごと

しごと み

しえん

○もし仕事がクビになってもすぐ仕事を見つけてくれる支援

○つかず・はなれずの支援

ゆめ

げんじつ

○夢と現実のギャップをうめていけるような支援

なかま しょうかい

しえん

えすおーえすしんごう き

しえん

○仲間を紹介してくれる支援

かいしゃ

○SOS信号に気づいてくれる支援

しえん

○会社とのハシワタシをしてくれる支援

2. 徳島ともの会の の意見 ＜参考資料＞



「会社で はたらくこと」
について、
徳島ともの会で
はなしを しました!!



仕事は



つらいよ!



仕事は**つらい**よ!!



- 「おい！」「お前！」ってよばれる。
- 「はよせー!!」って、おこられる
- 自分だけ こきつかう人がおる
- 失敗して あぶない目にあつた
- 気を きかせたつもりが 失敗した
- 人間関係でなやむ
- 会社の倒産がある。
- 朝早いことがある

会社の

仕事は

つらいから・・・





会社の仕事は つらいから、しせつや
作業所が良いじゃないですか！

- そんなん アパートのお金 はらえんで！
- ほめられたり 仕事ができるようになると、まわりの見方がかわってくる！
- はたらけるっていう ホコリがもてる！
- さべつする人ばかりでなく、助けてくれる人もいる！
- 人に 仕事をおしえるようになる！
- 仕事ができるようになったら たのしくなる！

しょうがいがあっても会社で働けるぞ!!

- やってみないと分かんぞー!!
- 何回失敗しても ちょうせん!!
- やる前から、ムリって言うな!
- なんでも勉強!!
- 1回の失敗でダメって決めないで欲しい
- 仕事を何回も かわったら「これしたらヤバイ」が わかるようになる。
- 失敗しながら ちょうせん したったら できる仕事がポロっと出てくる。



会社で

はたららくぞ!!!



大阪座談会



平成23年2月27日（日）
大阪市職業指導センターにて

へいせい ねんど こうせいろうどうしょう しょうがいしゃぞうごうふくしすいしんじぎょう
平成22年度 厚生労働省 障害者総合福祉推進事業

あんしん はたら しえん かたちょうさじぎょう どうじしゃ してん
「安心して働くための支援のあり方調査事業 ～当事者の視点から～」

さだんかいしきしだい
座談会式次第

ほしよ おおさかししよくぎょうしどうせんたー
場所：大阪市職業指導センター

にちじ へいせい ねん がつ にち にち
日時：平成23年2月27日（日）

9時30分～12:00

しき し だい
式次第

1. じこしょうかい
自己紹介

2. じぎょうせつめい
事業の説明について

3. アンケートちょうさけっかにもとづくいけんこうかん
アンケート調査結果にもとづく意見交換

さんこうしりょう ちょうさけっか
参考資料：アンケート調査結果グラフ

4. じぶん にんげんかんけい ちず いけんこうかん
自分の人間関係の地図つくりと意見交換

さんこうしりょう とくしま かい
参考資料：徳島ともの会

5. あんしん はたら じんせい いけんこうかん
安心して働くためについて・これからの人生について 意見交換

6. まとめ

自己紹介

今回の大阪座談会では次の方々に集まって頂きました。

Sさん

現在、店舗内で商品陳列、倉庫内の仕事をやっています。仕事をしながら劇団に入り役者を目指しています。今度、初舞台出演のため猛練習中です。また映画が好きで映画の研究も独学でやっています。

Yさん

今回の座談会では紅一点。ヘルパー資格を取得後、特別養護老人ホームで働いています。主にホーム内での清掃作業やシーツ交換など周辺業務を中心にがんばっています。趣味は映画鑑賞でアクション映画が大好きです。将来はひとりぐらし、そして結婚、家庭をきずくのが夢です。

Mさん

現在、運送会社で働いています。業務内容はピッキングです。非常に仕事はハードですが、会社からさらに評価してもらうために、自分自身でフォークリフト免許資格をとりにいきました。現在は、その資格を生かして仕事もいろいろと任せられるようになりました。夢はパート社員から正社員になることです。

Iさん

特例子会社で清掃業務に携わっています。自分自身の意思と家族の理解により、実家の近所で、ひとりぐらしをしています。やはり、ひとりぐらしは寂しいので、将来は結婚して家族をもちたいと思っています。また趣味は幕末を中心に歴史が好きです。また居合道、剣術もやっている所以夢は師範になることです。

Aさん

現在、フィットネスクラブでお客様の使用するタオル折りや、館内の清掃業務に携わっています。マネージャーを含めて人間関係はとても良いのですが、自分を高めるためのキャリアアップへの挑戦を会社に申し出ています。趣味は80年代の洋楽と週に一度の英会話教室です。これからは、友達をたくさんつくって、大きな夢もつくりたいと思います。

そして、今回の座談会では「働く」ということを通じて「生活のこと」や「将来の夢」など各テーマに沿って、常日頃感じていることを意見交換していただきました。とても素晴らしい座談会になりましたので、ご報告させていただきたいと思います。

はじめに

まずは、139名の方々からいただいた全国調査をもとに、フリー
トークからはじめました。

Sさん：僕は給与が低いのが不安・・・

Mさん：俺はもっと低い。最初なんか最低賃金からスタートやった。
でも、各保険に入ってくれているので、そこは安心。

全員：確かにお金は欲しいよな！

Iさん：最低15万円は欲しいよな。

Mさん：俺は以前、給料が18万円の時があった。でも、あの時は早朝から、夜遅くまで働
いて18万円だったからな・・・。正直、あれはしんどい。

Iさん：でも、これからは考え方が変わってくるかもしれない。一度離職した経験があるの
で、いろいろ考えるな・・・。仕事も大事だけど、趣味や好きなことを中心にした
生活が送ればいいな・・・と最近よく思う。

Yさん：私もそう思う。好きなことは大事！

Aさん：僕は、とても将来のことが不安になります。今の会社は、とても上司も良い方だし
いいのだが、いつまでもパート社員として、大丈夫なのか不安になることが多い
な・・・。やっぱり、会社で何かあったら、はじめにその影響があるのはパート社
員だと思う。また、家計も、いろいろ心配だし、不安だな。

Sさん：僕も、その不安は同感だな。僕の働いている会社は大きな会社だけど、やっぱり企
業だからこれからどうなるかは、正直分からんもんな・・・。仕事を決める際「公
務員の方がいいんじゃないかな」と迷った時があったな。本当に、将来の不安は感
じるよね。

Iさん：今度、近々に親が退職するという話を聞いたんだ。今度は僕がきちりと働いて親
を助けてあげなければ・・・と思っています。でも、ひとりぐらしをしていたり、
僕の収入だけでは、親への仕送りは難しいです。

まとめ

今回集まっていたいただいた方々は企業等で働いておられる方々ばかりなので、まず
は・・・

① 仕事のことで悩んでいた、不安を抱えていた

でした。特に収入面と処遇面での将来的な不安が多かったように思えます。その次に・・・

② 将来のことが不安

でした。自分自身の事もそうですが、家族（親）の事など心配事を抱えています。

不安や心配事にどう向き合うか

このように、様々な不安や心配事があるとき、誰に相談して、どんなことをして解消するのかを意見交換しました。

Sさん：僕は基本は趣味で発散しているよ。

Iさん：僕は親と外食することかな・・・。

Mさん：いろいろ心配していても何も解決しないから、俺は会社で仕事がんばるしかないと思う。あとは、友達に相談するかな・・・。

Yさん：私は、一番の不安が、以前仕事を辞めた時だったな。あの時はとても不安だったな。辞めようと思った時は、まず親と友達に相談したな・・・。特にお母さんには、いっぱい相談しました。

Aさん：僕はお母さんと支援者によく相談しているかな。とにかく相談できる友達がいないから。いつも、これじゃいけないなとは思っているけど。なかなかそういった機会がないし・・・。

Iさん：僕も友達はあるけど、大学に通っていたり、あまり会うことができないので、さびしい時があるなあ。

まとめ

不安や心配事がある時には、支援者に相談という意見もありましたが、その前にまずは友達や親や家族などへの相談が多かったように思えます。しかし、一番の相談相手である友達が身近にいないため、寂しい思いをしている現実もあるようです。



仕事や働くことについて

今の会社や仕事のこと、そして働くということに関して意見交換してもらいました。

Aさん：でも、Sさんはいい会社で働いていますよね。うらやましいな。

Sさん：確かに、大きな会社だし就職できてよかったとは思っているけどね。でも、給与は自分が考えている収入ではないし、会社の評価もそれほどなく、それなりに不安はあるんだよね。

Aさん：僕の会社も、大きな会社だし、いいんだけどね。しかし・・・

Sさん：何が不満なの？おもしろくないと感じるのはどうして？

Aさん：僕のやっている仕事は大事だとは思っているけど、希望通りの業務に携われないことは不満かな。

Iさん：やっぱり、仕事のこと、注意やしかられたりすると、やる気が失せるよね。

でも、仕事だから仕方ないと思うし、僕は武道を習っているんで、しかられたりすることも忍耐の稽古だとは考えているけど・・・。やっぱり嫌なことは嫌だな。

Yさん：私の今の職場はとていいんです。特に人間関係がいいので楽しいです。でも、中には他の職員で、何度も同じことを言うてくる人がいるのでやりにくいこともあります。それと、利用者さんとのやりとりで難しいときもあるな。

Mさん：俺がフォークリフトの免許を取りに行こうと思ったのは、会社の人からフォークリフトの運転を教えてあげると言ってくれていたにも関わらず、なかなかみんな忙しくてできなかったんで、自分自身で教習所へ行くことにしたんだ。でも、フォークリフト免許をとってよかったと、今は思っているな。でも、待遇が変わらないことに不満を感じるな。

Sさん：Mさんはすごいな。と思います。でも、自分が気になることが一つあるんだけど・・・どうして、自己負担してまでフォークリフト免許を取りに行き、でも給料が上がらないなど評価されていないのに転職をしないのですか？

僕だったら、このように評価してくれなかったら我慢できないと思うんだけどな。

Mさん：確かに・・・。でも耐えることも大事だと思っているから。

Aさん：よくは分からないけど、国がもっと、障害者の収入が上がる制度をつくれればいいんだと思う。例えば国家公務員として働ける雇用制度を国がちゃんとつくったらいいいと思うな。それであれば、多少給与は低いとしても、安心だし、そんな仕組みが大事だと思います。

Sさん：会社で働き続けられる社会保障がほしいな。

まとめ

みなさん、仕事に対しての強い思いが感じられました。特に会社からの評価というのは、非常に重要なポイントになっていることが分かります。また、それぞれがキャリアアップを意識しておられます。新たなチャンスをつかみとる職場の環境も必要なのだと感じました。

夢やこれからについて

夢や目標、これからなどについて思うことを意見交換をしました。

Sさん：“夢” とうのは “目標” だと思うな。

Iさん：僕も夢がなければつらいと思うだろうし、このアンケート調査の結果をみると44名の方が“夢がない” となっていますね。これは多いと思いました。

Sさん：夢のない人は、相談する相手もいないから、迷ってしまって、結局、夢をもつことができないのだろうな。

Iさん：夢がある人は、それが原動力となっているので頑張れると思うけど、夢のない人は何を指したらいいのか分からないのだと思います。

Sさん：例えば山を登っていても、目標がなければ山頂にたどり着けないのと同じだろうな。

Mさん：夢がない人は、まだ山にもたどり着けていないと思う。

Iさん：ゴールがないのに、どこへ走っていくのだろうか？

Yさん：夢がない人は、閉じこもってしまっているんだと思います。

Aさん：でも、夢はもちたたくても、もてない人が多いのだと思います。僕も療育手帳を持っていて周囲からの偏見を感じるし、例えば女の子とデートするとき食事などに行った際、勘定するとき、僕はお金の計算が、さっとできないので「あんた、計算できないの？」と言われそうで、彼女をつくろうといった夢がもちにくいですね。

Sさん：僕の夢は、やっぱり役者で成功することかな？でも今の会社を辞めて・・・とかになると自信がないなあ。

Aさん：とても、いい夢だと思うよ。ハリウッド映画スターでも障害のある人が、世界的スターになっていると聞いたことがあるし、あきらめなくていいと思います。

Yさん：私は、できたらひとりぐらしをしたいな・・・。まずはグループホームなどで勉強して、何でもできるようになって、でもお金の事は苦手だから、どこまでできるか分からないけど、最終的には家庭をつくるのが夢だな。

Iさん：いい夢だと思うよ。どうしたらいいのか、僕もよく分からなかったけど親としっかり相談しながらやったらいいと思うよ。

Mさん：僕も仕事で、まず正社員になって成功して、家庭をもちたい！

Iさん：僕はまず、道場の師範になることが夢だな。いま、ひとりぐらししているけど、や

っぱり一人は寂しいし、将来は結婚して家庭をもちたいね。

Aさん：僕は正直、今夢がないんだ・・・。

Yさん：英会話をやっているんだったら、外国へ行けばいいんじゃないの？

Sさん：ヨーロッパは障害のある人が生活しやすいと聞いたぞ！

全員：そうだ。外国へ行け行け！そして外国のきれいな女性と結婚したらいいじゃん！

Aさん：それはいい考えですね。

Sさん：でも彼女をつくるとか機会がないな。合コンなどやったこともないし。

Mさん：俺も合コン行ったことない。

Iさん：一度、友達が合コンをセッティングしてくれたけど、僕は女の子と一切、話をすることもなく、ひたすら食べ続けていました。緊張するばかりで、楽しくもなかったな。

Aさん：少し話は変わるけど、こういったようにみんなが夢をもてなかったり、実現できないのは国に問題があるんじゃないかな。

Sさん：僕は国を、あんまり信じていないから・・・。

Aさん：国会などで障害のある人が、直接しゃべれるような“障害者枠”ってできないかな。

Sさん：収入など金銭的なことだけではなくて、社会とつながってられるような仕組みづくりが、これからは必要だと思うな。こういうのがないから、みんな夢を持ってないんじゃないかな。

まとめ

みなさん、それぞれ夢をもちながら、それを原動力としているのが分かります。最後には夢や希望をもって生きることができなのは、そういった社会の仕組みを考えることが大切だという提案もありました。

人間関係（自分のまわり）の地図づくり

自分のまわりの関係について地図を描いていただきました。

なお、地図づくりにあたっては「徳島ともの会」の資料を参考にさせていただきました。

分類について

① 趣味、楽しいこと



② 家族、仲間、友人



③ 支援者、先生



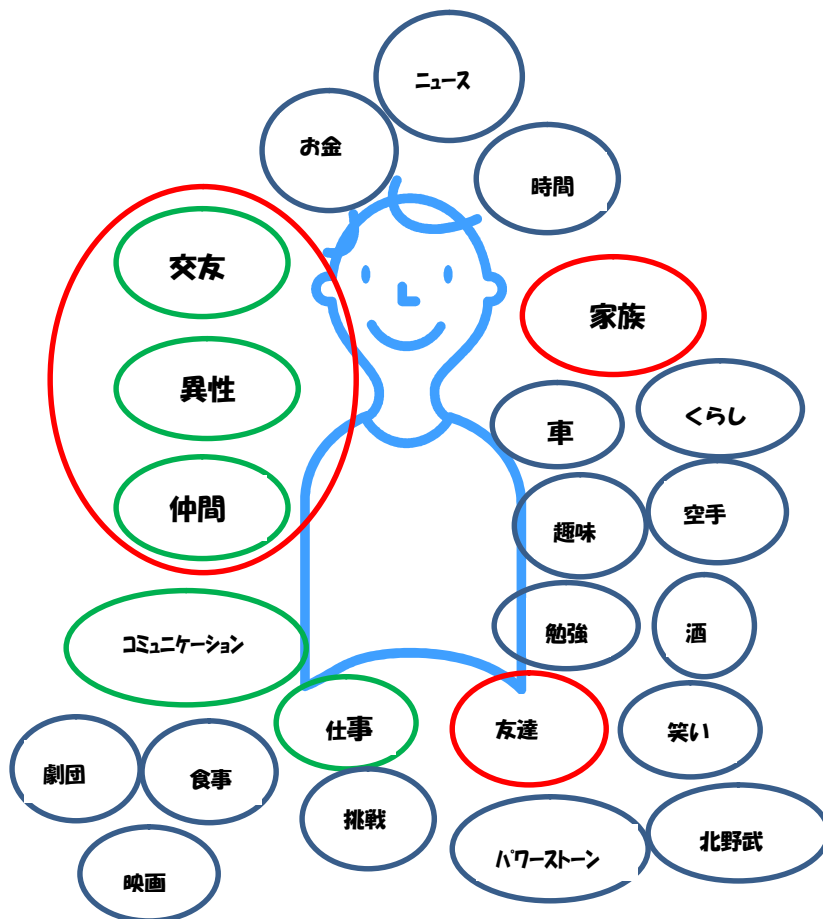
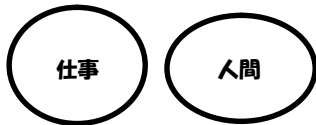
④ 会社関係



⑤ 嫌いなこと、苦手なこと



みなさんの地図



Sさん

僕は、仕事も、もちろん大事だと思いますが、仕事以外の趣味や人間関係は、もっと大事だと思います。青○がとても多くなりました。

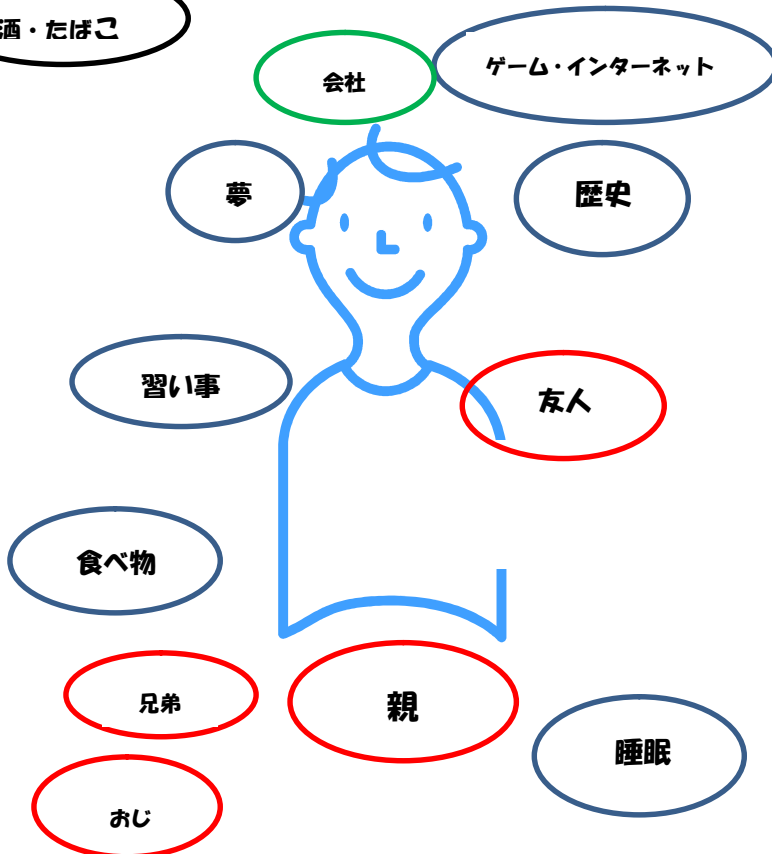
音楽隊



Mさん

僕は、仕事が足元にあります。まずは仕事で成功したいです。ゲームやインターネットもしています。それと、音楽隊にも入っているんだけど、最近忙しくて行けていないので、気になります。

酒・たばこ



Iさん

僕は、親、兄弟、おじなど家族が、まずは大事にしています。あとは、趣味や友人、夢なども大事にしたいと思っています。酒・たばこは大嫌いです。

苦手な人



Aさん

僕は、まず家族が大事です。趣味の音楽や英語もこれからも続けたいと思います。仕事も大事ですし、数少ない友達とも仲良くやっていきたいと思っています。支援者は、何かあった時に相談します。



Yさん

私は、お父さん、お母さん、ペットなどの家族が大事です。今の職場のマネージャーは、とてもよくしてくれています。以前の職場には苦手な人がいました。何かあった時は支援者や学校の先生に相談します。

前の職場の方

まとめ

座談会の感想と思いを、最後に一言ずついただきました。

- Sさん：この会で、いろいろな仕事をやっている人たちと出会えて良かったと思っています。少々、意見の違うこともありましたが、みんながそれぞれの思いで頑張っているのがよく分かりました。とても良かったです。
- Yさん：今日、みんなと話ができて良かったと思います。今まで誰にも話をする事ができなかったことも、みんなに聞いてもらったりできて、これからもがんばれそうです。みんなと話をする、何でも解決できると思いました。これからも、こういった話し合いがあれば、仕事で悩んでいるみんなも、私みたいに、一度会社を辞めるようなつらい経験をしなくてもすむと思います。これからも、ぜひ、こんな会をやってほしいと思いました。
- Mさん：また、こんな会をやってほしい！
今まで、雇用条件など会社への不満があったりしたけど、僕だけじゃない、みんながんばっているんだ・・・と思いました。良かったです。
- Iさん：みんな初対面で、これだけの話ができただことは、本当に良かったです。
また、これからもがんばりたいと思います。
- Aさん：この会に参加できて良かったと思っています。僕は友達が少ないので、いろいろ話ができ良かったです。それと自信がもてたような気がします。

さいごに

今回、大阪市職業リハビリテーションセンター、大阪市職業指導センターの修了生の方々に集まっていただき「大阪座談会」を開催することができました。みなさんのお話を伺いする中で、あらためて「働く」ということ、そして「生活（生計、結婚、趣味、生きがい…）」というのは、決して切り離すことはできないものである」ということを再確認しました。と同時に、私たち支援者の存在とか使命というものは、どこにあるのだろう・・・とも考えることができました。

私たち支援者は「それは違うよ」とか「それをやっちはいけないよ」とか言いながら、ある一定の方向性を、彼らに導こうとするときがあります。確かにそれは、間違っていないのかもしれませんが、私たちが「それは必要ない」ということが、彼らにとっては「とても、とても大切なこと」であるかもしれないということを忘れてはいけないと思います。

この座談会と本編での「第1章 本人たちの声を聞く」の調査結果から、再度、私たちは、支援者の存在とは何であるのかということや、これから何をしなければいけないのか「本人の声を聞きながら・・・」を真摯に受けてとめて、じっくりと考える時期にきているのかもしれないと考えます。

座談会報告書

本人たちの声を聞く